

**令和 3（2021）年度
NEXT 産業創造プログラム**

事業成果報告書

令和 4 年 3 月
公立大学法人福知山公立大学
北近畿地域連携機構

目次

1	事業の概要	4
1.1	事業の目的.....	4
1.2	事業の意義.....	4
1.3	事業の体制.....	4
1.4	産学公の連携.....	5
1.5	令和3年度事業の成果.....	5
2	活動報告(令和3年度)	6
2.1	運営会議.....	6
2.1.1	運営(準備)委員会#1.....	6
2.1.2	運営(準備)委員会#2.....	6
2.1.3	運営(準備)委員会#3.....	7
2.1.4	運営委員会#4.....	7
2.1.5	運営委員会#5.....	8
2.1.6	運営委員会#6.....	8
2.1.7	運営委員会#7.....	9
2.1.8	運営委員会#8.....	10
2.1.9	運営委員会#9.....	10
2.1.10	運営委員会#10.....	11
2.2	第1回 NEXT 産業創造塾.....	11
2.2.1	第1回 NEXT 産業創造塾次第.....	11
2.2.2	基調講演1.....	12
2.2.3	基調講演2.....	13
2.2.4	NEXT 産業創造プログラム説明.....	14
2.3	第2回 NEXT 産業創造塾.....	15
2.3.1	第2回 NEXT 産業創造塾次第.....	15
2.3.2	基調講演1.....	15
2.3.3	基調講演2.....	16
3	成果報告(令和3年度)	18
3.1	教育プログラム(カリキュラム開発).....	18
3.1.1	修得すべき知識.....	18
3.1.2	教育内容(授業科目等)、教育方法.....	18

3.1.3	授業期間	21
3.1.4	履修資格	21
3.1.5	成績評価方法・基準	22
3.1.6	修了要件	22
3.1.7	担当講師	23
3.2	教育プログラム運用状況	24
3.2.1	オリエンテーション	24
3.2.2	福知山経済事情	24
3.2.3	地域マネジメント特論	25
3.2.4	マーケティング特論	26
3.2.5	ベンチャーファイナンス特論	27
3.2.6	企業イノベーション特論	28
3.2.7	実践事業デザイン特論	29
3.2.8	実践事業創造特論	30
3.2.9	プログラム運用結果	31
3.2.10	PBL 成果報告会	32
3.2.11	PBL 成果報告会及び修了式次第	33
3.3	修了アンケート結果	43
	付録	45
4.1	令和3年度シラバス	46
4.2	令和3年度募集要項	59
4.3	令和3年度募集チラシ	71
4.4	第1回 NEXT 産業創造塾チラシ	73
4.5	第2回 NEXT 産業創造塾チラシ	75
4.6	PBL 報告会及び修了式チラシ	77

1 事業の概要

1.1 事業の目的

少子高齢化が進展する地域において持続的成長を確保する為には、ニーズの変化に対応した価値の創出に果敢に挑戦する人財の育成が不可欠である。特に、地域における社会人の学び直しによる人財育成について、地域協働型教育を実践してきた本学が、起業家教育モデルを提示することに意義がある。本プログラムでは、大学、福知山市、産業界等が協働して、起業に必要とされる知識・スキルを短期間で修得できるプログラムを開発・構築し普及する取組によって、人財養成を図ることを通じ、地域の産業振興に寄与することを目的とする。

1.2 事業の意義

本プログラムは、起業家(アントレプレナー、イントレプレナー)や中小企業の事業承継を目指す者を受講対象としている。起業に必要な知識・スキルを提供すると共に、不確実性高まる地域社会において、どのようなビジネスモデルが求められるか等、産学公連携の実践事例を取り扱うことで、起業や事業承継を目指す受講生ニーズに応え、地域における事業創造ならびに中小企業の活性化に寄与するものである。特に、本プログラムは、福知山市、産業界との協力体制のもとで地域の活性化に関連する題材を扱い、ビジネスモデルを構築する演習型の科目を含む。受講生が地域課題に真摯に向き合い、獲得した知識を活用して新規ビジネス創出に取り組み、現実に地域に根差した新規事業を創出することとなれば、地域の産業振興としての効果も一層期待される処である。

1.3 事業の体制

本プログラムでは、「NEXT ふくちやま産業創造事業運営委員会(以下「運営委員会」という。)」を設置し、事業推進体制を構築した上で事業を推進している。協議の場としての運営委員会は以下の役割等を担当し、年間10回程度開催する。

- 運営統括(計画・進捗・成果の確認等)
- カリキュラム、授業科目の内容に関する議論
- プログラムの仕組みに関する議論
- 授業環境に関する議論

表 1: NEXT ふくちやま産業創造事業運営委員会 委員名簿

団体名	職名	氏名	備考
福知山公立大学	学長 北近畿地域連携機構 機構長	井口 和起	委員長
福知山公立大学	地域経営学部 教授 北近畿地域連携機構 研究部長	亀井 省吾	委員
福知山公立大学	情報学部 教授 北近畿地域連携機構 研究部副部長	山本 吉伸	委員
福知山公立大学	事務局長	山本 裕一	委員
福知山市役所	産業政策部次長兼産業観光課長	山田 信義	委員

1.4 産学公の連携

本プログラムでの産学公連携(支援内容等)を以下に示す。

- 授業、イベントへの実務家講師派遣
- 実証演習への参加を通じた専門的知見の提供
- 地域における現状の課題、成功事例・失敗事例・ノウハウの提供
- 授業、イベントへの施設提供
- 受講生の募集

1.5 令和3年度事業の成果

本年度は、開発した教育プログラムにしたがって運用を実施した。当事業の成果を以下に示す。

- 教育プログラムの開発(講義演習型5科目、事例研究型科目、PBL型科目)と運用
- 運営委員会開催10回
- NEXT 産業創造塾開催2回
- PBL 成果報告会開催
- 事業成果報告書作成と公開(本学北近畿地域連携機構ホームページ)
- 受講生22名(本プログラム修了生20名)
- 受講生による事業創出9件*
- 受講生によるクラウドファンディング成立4件(達成総額255万円、支援者数316名、目標対比平均414%)

*内訳は、起業2件(株式会社設立1件、一般社団法人設立予定1件)、企業内起業5件、その他2件(詳細は3.2.11参照)。なお、関連する事業連携は12件。

2 活動報告（令和3年度）

2.1 運営委員会

2.1.1 運営（準備）委員会#1

- 日時: 2021/01/13(水) 13:30-15:40
- 場所: 福知山公立大学 1号館小会議室(2階)
- 出席者
 - 井口学長
 - 亀井教授
 - 福知山市産業観光課 芦田課長 足立主任
 - 北近畿地域連携機構 大槻担当
- 次第
 - 委員長の選任について
 - プログラムの名称について
 - プログラムの概要について
 - ロードマップについて
 - 客員教授及び連携研究員の候補について
 - 募集要項について
 - 基礎科目シラバスについて
 - 第1回スタートアップ塾の日程及び講師案について

2.1.2 運営（準備）委員会#2

- 日時: 2021/02/17(水) 13:30-15:00
- 場所: 福知山公立大学 1号館小会議室(2階)
- 出席者
 - 井口学長
 - 矢口機構長
 - 亀井教授
 - 福知山市産業観光課 芦田課長 四方課長補佐 足立主任
 - 北近畿地域連携機構 大槻担当
- 次第
 - プログラム名称について

- 募集要項案について
- プログラム委員会の構成メンバーについて
- 第1回スタートアップ塾の日程及び講師案について

2.1.3 運営（準備）委員会#3

- 日時：2021/03/19(金) 13:30-14:30
- 場所：福知山公立大学 1号館小会議室(2階)
- 出席者
 - 井口学長
 - 矢口機構長
 - 亀井教授
 - 福知山市産業観光課 四方課長補佐 足立主任
 - 北近畿地域連携機構 大槻担当
- 次第
 - 募集要項案について
 - PBLアドバイザー講師候補者について
 - NEXTふくちやま産業創造プログラム委員会申し合わせ等について
 - 今後のスケジュールについて
 - 第1回NEXT産業創造塾の企画案について

2.1.4 運営委員会#4

- 日時：2021/04/6(火) 13:30-15:00
- 場所：福知山公立大学 1号館小会議室(2階)
- 出席者
 - 井口学長
 - 矢口機構長
 - 亀井教授
 - 山本事務局長
 - 福知山市産業観光課 山田次長 四方課長補佐 築瀬主事
 - 北近畿地域連携機構 大槻担当
- 次第
 - (審議)
 - 委員長選任について
 - NEXT産業創造プログラム概要について

- NEXT 産業創造プログラム講師候補者及び PBL アドバイザー講師候補者について
- NEXT産業創造プログラムシラバスについて
- NEXT産業創造プログラム募集要項(案)について
- 今後のスケジュールについて
- 第1回NEXT産業創造塾について
- NEXTふくちやま産業創造事業ロゴデザインについて

2.1.5 運営委員会#5

- 日時: 2021/05/17(月) 16:30-17:45
- 場所: 福知山公立大学 1号館小会議室(2階)
- 出席者
 - 井口学長
 - 矢口機構長
 - 亀井教授
 - 山本教授
 - 山本事務局長 山中グループマネージャー
 - 福知山市産業観光課 山田次長 四方課長補佐 築瀬主事
 - 北近畿地域連携機構 大槻 AM 柳生 AM
- 次第
 - (審議)
 - NRXT 産業創造プログラム受講者募集要項等について
 - 小論文テーマについて
 - NEXT産業創造プログラムシラバスについて
 - NEXTふくちやま産業創造事業運営業務の積算見込みについて
 - (報告)
 - NEXTふくちやま産業創造事業ロゴデザインについて
 - 第1回NEXT産業創造塾の開催結果について

2.1.6 運営委員会#6

- 日時: 2021/07/09(月) 10:00-11:05
- 場所: 福知山公立大学 1号館小会議室(2階)
- 出席者
 - 井口学長
 - 亀井教授

- 山本教授
- 山中グループマネージャー
- 福知山市産業観光課 築瀬主事
- 北近畿地域連携機構 大槻 AM 柳生 AM
- 次第
 - (審議)
 - 受講申込者の合否判定について
 - 選考手数料及び受講料の用途について
 - PBL 型科目におけるクラウドファンディング・ファンドレイザー業務募集要項について
 - オリエンテーションの次第について
 - NEXT産業創造プログラム(基礎科目)の開催方法について
 - (報告)
 - ChatWork の導入について
 - 守秘義務誓約書について
 - (その他)
 - NEXT産業創造プログラムの広報について

2.1.7 運営委員会#7

- 日時: 2021/09/17(金) 13:00-13:40
- 場所: Zoom 及び福知山公立大学 2 号館 Co-lab.スペース
- 出席者
 - 井口学長
 - 亀井教授
 - 山本教授
 - 山本事務局長 山中グループマネージャー
 - 福知山産業観光課 山田次長 四方課長補佐 築瀬主事
 - 北近畿地域連携機構 大槻 AM 柳生 AM
- 次第
 - (審議)
 - 受講者の成績判定について
 - NEXT産業創造プログラムギャップファンド補助金について
 - (報告)
 - 今後のスケジュールについて
 - PBL 型科目におけるクラウドファンディング・ファンドレイザー業務委託事業者選考審査会

実施要領について

- 受講生への修了証書について

2.1.8 運営委員会#8

- 日時: 2021/11/05(金) 10:00-11:05
- 場所: 福知山公立大学 1号館小会議室(2階)
- 出席者
 - 井口学長
 - 亀井教授
 - 山本教授
 - 山本事務局長 山中グループマネージャー
 - 福知山市産業観光課 山田次長 築瀬主事
 - 北近畿地域連携機構 大槻 AM 柳生 AM、林
- 次第
(審議)
 - NEXT産業創造プログラムギャップファンド補助金の審査について
 - 実践事業創造特論の開催方法について
(報告)
 - 今後のスケジュールについて

2.1.9 運営委員会#9

- 日時: 2021/12/21(火) 13:00-13:50
- 場所: 福知山公立大学 1号館小会議室(2階)
- 出席者
 - 井口学長
 - 亀井教授
 - 山本教授
 - 山本事務局長
 - 福知山市産業観光課 山田次長 四方課長補佐 築瀬主事
 - 北近畿地域連携機構 大槻 AM
- 次第
(審議)
 - 成果報告会の開催について
(報告)

- 第2回NEXT産業創造塾の開催について

2.1.10 運営委員会#10

- 日時: 2022/2/28(月) 16:10-17:15
- 場所: Zoom 実施
- 出席者
 - 井口学長
 - 亀井教授
 - 山本教授
 - 山本事務局長 山中グループマネージャー
 - 福知山産業観光課 山田次長 四方課長補佐 築瀬主事
 - 北近畿地域連携機構 大槻 AM
- 次第
(審議)
 - 令和3年度NEXT産業創造プログラム「福知山経済事情」「実践事業創造特論」の成績判定について
 - 令和4年度NEXT産業創造プログラム概要案について
 - 令和3年度選考手数料及び受講料の予算残額の使途について
(報告)
 - 令和3年度NEXT産業創造プログラムPBL成果報告会及び修了式について
 - 第2回NEXT産業創造塾のアンケート結果について

2.2 第1回NEXT産業創業塾

2.2.1 第1回NEXT産業創業塾次第

- 日時:2021/04/29(木) 14:00-16:00
- 場所:Zoom 実施
- 参加者:61名
- スケジュール
 - 14:00-14:10 開会挨拶 井口 和起 氏 (福知山公立大学 学長)
 - 14:10-14:35 基調講演1 橋本 舜 氏 (ベースフード株式会社 代表取締役社長)
 - 14:35-15:05 基調講演2 飯渕 弘成 氏 (GOプランニング 代表)
 - 15:15-15:45 パネルディスカッション

橋本 舜 氏 (ベースフード株式会社 代表取締役社長)

飯淵 弘成 氏 (GO プランニング 代表)

(モデレーター)

亀井 省吾 氏 (福知山公立大学 教授)

15:45-15:55 NEXT 産業創造プログラム説明

亀井 省吾 氏 (福知山公立大学 教授)

15:55-16:00 閉会挨拶 矢口 芳生 氏 (北近畿地域連携機構 機構長)

2.2.2 基調講演 1

- 講師: 橋本 舜 氏 (ベースフード株式会社 代表取締役社長)
- タイトル: 「スタートアップ事例としてのベースフードのご紹介」
- 講演内容: 以下、資料抜粋



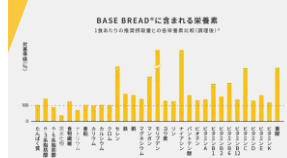
自己紹介

BASE FOOD Founder/CEO 橋本 舜

1988年生。東京大学教養学部卒。
株式会社DeNAに新卒入社し、ソーシャルゲームのプロデューサーや同社出資先であるokippo株式会社の事業立ち上げ、および自動運転事業の立ち上げに従事。
2016年ベースフード株式会社を創業。

プロダクト

BASE BREAD®に含まれる栄養素
【数ある中の健康効果と栄養素を比較(図表参照)】



- 世界初の完全栄養の主食
- 厚生労働省策定の「日本人の食事摂取基準(2015年版)」に基づいた栄養設計
- カロリー、糖質OFF
- 全粒穀物、豆や海藻などのサステナブルな原材料を使用

Supply Chain



ベンチマーク

ベースフードの持つ各特徴「D2C」「健康」「フードテック」におけるベンチマーク企業

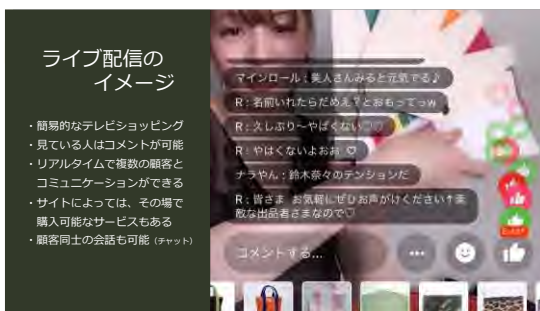
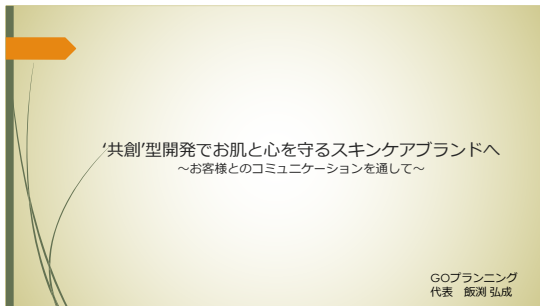
D2C allbirds DOLLAR SHAVE CLUB	Healthy FOOD soylent euglena	FOOD TECH IMPOSSIBLE BEYOND MEAT
---	---	---

提携



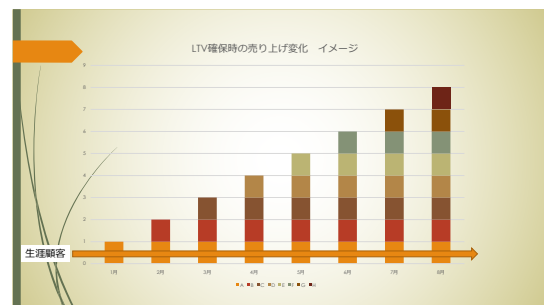
2.2.3 基調講演 2

- 講師: 飯渕 弘成 氏 (GOプランニング 代表)
- タイトル: 「‘共創’型開発でお肌と心を守るスキンケアブランドへ」
- 講演内容: 以下、資料抜粋



購買動機 ナチュラ優位度 高い順

購入動機	ナチュラ 優位度	モルタガ 優位度	ナチュラ 優位度 割合	ナチュラ 優位度	モルタガ 優位度	ナチュラ 優位度 割合	ナチュラ 優位度	モルタガ 優位度	ナチュラ 優位度 割合
開発者を応援したい気持ち	11	3	36%	11	3	36%	9	3	30%
開発者と似た楽しさや満足感	14	4	35%	8	3	26%	7	3	23%
価格へのやりしよしさについての情報	9	3	30%	7	4	17%	6	4	15%
開発者の情報による安心感	13	5	26%	11	4	27%	10	4	25%
安全性についての情報	17	9	18%	8	5	16%	9	5	18%
コストの良さ	6	5	12%	5	6	8%	5	6	8%
使いごち (初期は期待値)	14	13	10%	12	14	8%	10	12	8%
使用後の肌の変化	7	9	7%	12	11	10%	9	10	9%
口コミや愛用者の数	9	13	6%	5	5	10%	6	5	12%
価格の安さ	3	6	5%	5	5	10%	4	6	6%
その他	1	4	2%	2	3	6%	2	3	6%



2.2.4 NEX T 産業創造プログラム説明

- 発表者: 亀井 省吾 氏 (福知山公立大学 地域経営学部 教授)
- 発表内容: 以下、資料抜粋

2021年度福知山市委託事業
「NEX Tふくちやま産業創造事業」

第1回NEX T産業創造塾

～つながりと集積から新たな価値創造に「挑戦」～

日時: 2021.4.29(木/祝)14:00~16:00
〔次第〕

- 開会挨拶
- 講演①: 橋本 舜 氏 (ベースフード株式会社 代表)
- 講演②: 飯淵 弘成 氏 (GO プランニング 代表)
- パネルディスカッション
- NEX T産業創造プログラム概要説明
- 閉会挨拶

福知山公立大学北近畿地域連携機構

令和3年度 NEX T産業創造プログラム概要

公立大学法人
福知山公立大学



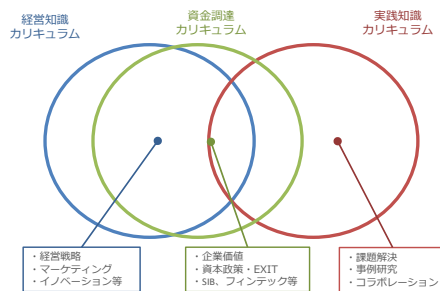
3つの起業家像



本プログラム概要

- 新規事業開発、起業人材養成のためのプログラム
 - 当プログラムでは、大学、福知山市、産業界等が協働して、**新規事業を立案する人、起業を目指す人**を対象に開発したプログラムを提供し、主に社会人の学び直しを推進します。
- 《目指す人材像》
 - アントレプレナー (起業家)
 - イントレプレナー (企業内起業家)
 - ファミリービジネス第二創業 (事業承継者)

何を学ぶ必要があるか



福知山公立大学実施プログラム		NEX T産業創造プログラムの実施	
事業名	NEX T産業創造プログラム	◆カリキュラム	
概要	令和3年度から福知山公立大学で3段階のプログラムを実施。講師は、公立大学教員に加え、全国で活躍しているトップクラスの講師を招いて実施。	①基礎科目 (講義/演習) 定員 15人	8月-9月 集中講義
主 目 的	①リーダーの発掘・育成②チーム発掘③事業化検証	◆福知山経済事情◆地域でサテライトで学ぶ学生④グローバル人材育成⑤企業家/パトロン	
事業目的	①育成人、学生/コアメンバー間の集積②地域内外ネットワークの構築 (先進者との繋がりづくり)	②事例研究型科目 (定員 8人) 10月-11月に実施	
いつ・どこで	◆R3年8月開講 ◆R3年6月募集を開始、7月に審査。 ◆年度末にゼミ生アセスメント実施	◆事例研究型科目 (事例研究型ゼミ) 定員 8人	
どのように	◆福知山公立大学教授陣及び先進地起業家や大手企業を主とする講師陣やアドバイザーとして連携。 ◆産学官連携を促進して産出。 ◆少人数で実施。 ◆受験制度の導入・受講料も必要とする。	③PBL型科目 (定員 4人) 11月-2月に実施	
対象	産学官連携に関心のある若手・シニア、事業者、学生、移住起業家、金融機関職員、官公庁職員	◆課題解決型PBL科目 (事例研究型ゼミ) 定員 4人	
目 的	a. 必要な能力を習得した起業家の創出 b. ケーススタディ (事業開発体験)・地域課題解決型PBLを通じた地域課題を解決する事業計画の立案 c. 起業家としての型付け (特に女性起業家への繋がり)	◆発表会 (定員 4人) 3月に実施	
スケジュール	R3.3月 運営委員会設立 R3.4月 説明イベント (広報活動) R3.6月 募集と募集 R3.7月 入試選考 R3.8月 開講 (初エディション)		
穴 隙	福知山公立大学 (北近畿地域連携機構)・市		

2.3 第2回 NEXT 産業創業塾

2.3.1 第2回 NEXT 産業創業塾次第

- 日時:2022/02/05(土) 10:00-12:00
- 場所:Zoom 実施
- 参加者:44名
- スケジュール
10:00-10:05 開会挨拶 井口 和起 氏 (福知山公立大学 学長)
10:05-10:30 基調講演1 塩見 和之 氏 (福知山商工会議所 会頭)
10:30-11:10 基調講演2 浅井 克俊 氏 (ココホレジャパン株式会社 社長)
11:10-11:50 パネルディスカッション
宮垣 健生 氏 (但馬信用金庫 常務理事)
塩見 和之 氏 (福知山商工会議所 会頭)
浅井 克俊 氏 (ココホレジャパン株式会社 社長)
(コーディネーター)
亀井 省吾 氏 (福知山公立大学 教授)
11:50-12:00 閉会挨拶 山田 信義 氏 (福知山市産業政策部 次長)

2.3.2 基調講演1

- 講師:塩見 和之 氏 (福知山商工会議所 会頭)
- タイトル:「福知山における事業承継の現状と商工会議所の取り組み」
- 講演内容:以下、資料抜粋



福知山における事業承継の
現状と商工会議所の取り組み

福知山商工会議所
会頭 塩見 和之

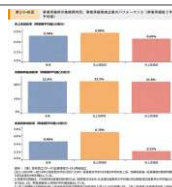
経営者年齢別、後継者不在率



事業承継の課題



事業承継時の業績傾向別、事業承継実施企業のパフォーマンス(事業承継後5年間の平均値)



ベンチャー型事業承継の概念



まとめ

- 1) 経営者が高齢化すると事業が停滞する
- 2) 事業承継をした企業の方が業績がよくなる
- 3) 後継者は親族ばかりでなく内部昇格者も増えている
- 4) 家業の資産を活用するベンチャー型事業承継は有利
- 5) 商工会議所の活用

2.3.3 基調講演 2

- 講師: 浅井 克俊 氏 (ココホレジャパン株式会社 社長)
- タイトル: 「継ぎたい日本が見つかる」ニホン継業バンクの取り組み
- 講演内容: 以下、資料抜粋



表 1-1 華新水泥公司 財務資料

資料來源：華新水泥公司 2017 年 12 月 31 日止年度報告

2017 年 12 月 31 日止年度		2016 年 12 月 31 日止年度	
1. 營業收入	1,154,112	1,154,112	1,154,112
2. 營業成本	(784,112)	(784,112)	(784,112)
3. 營業毛利	370,000	370,000	370,000
4. 營業費用	(100,000)	(100,000)	(100,000)
5. 營業利益	270,000	270,000	270,000
6. 其他收入	10,000	10,000	10,000
7. 其他費用	(10,000)	(10,000)	(10,000)
8. 稅前淨利	270,000	270,000	270,000
9. 所得稅	(80,000)	(80,000)	(80,000)
10. 淨利	190,000	190,000	190,000

1. 本公司之收入，均為非經常性之營業收入。

2. 營業成本：均為非經常性之營業成本。

3. 營業毛利：均為非經常性之營業毛利。

4. 營業費用：均為非經常性之營業費用。

5. 營業利益：均為非經常性之營業利益。

6. 其他收入：均為非經常性之其他收入。

7. 其他費用：均為非經常性之其他費用。

8. 稅前淨利：均為非經常性之稅前淨利。

9. 所得稅：均為非經常性之所得稅。

10. 淨利：均為非經常性之淨利。

